

土木部

答弁／都市整備課長

12月13日

県道見附下新町線進捗状況について

質問|小泉 都市計画道路見附下新町線の進捗状況について伺う。

答弁

すでに瑞祥橋、南本町側の歩道等の供用を開始し、残る旧橋脚の撤去などを行っており、来年6月には工事は完了する予定。学校町から新町の区間については、工事に必要な測量や設計、昨年度は用地買収や物件補償を行っている。引き続き当該路線の事業の進捗に努めていく。



©合同会社みつけらく

県道見附下新町線学校町工区について

質問|小泉 学校町工区の整備における課題と整備計画を伺う。

答弁

一般的に中心市街地の道路整備には課題が多々ある。学校町から新町の区間については、今年度一定区間の用地が確保できる見込みとなったので、来年度から工事に着手する予定となっている。工事に際しては通行規制方法や振動、騒音について地域への周知と基準を超えないよう対策を講じながら、引き続き見附市が推進する歩いて暮らせる街づくりに貢献できるようにする。

交通政策局

答弁／交通政策課長

12月14日

タクシー不足について

質問|小泉 ドライバー不足からくるタクシー不足について、県内では温度差があり不足感が違っている。私の地元では相当にひどい状況であり、夜間や緊急時には本当に困っている状況が見受けられる。県内の地域差について県はどのように認識しているのか。

答弁

県ハイヤー・タクシー協会に確認すると、需要がある都市部にタクシーが集まる傾向があり、郊外では配車に時間を要している。また、夜間になると閉業する車があり金・土曜日を中心に夜間タクシーがつかまりにくい状況があると聞いている。

質問|小泉 県内13地域で、ライドシェアの一形態として認められている交通空白地有償輸送を導入していると聞いている。まず、これがどのような形態で行われているのか、またライドシェアの取組拡大について、県として今後どのようなアクションが必要と考えているのか。

答弁

県内13市町村では、市町村やNPO法人などが交通空白地において白ナンバーの自家用車を使い、地域住民や観光客を有償で運送するという形で行っている。県としてライドシェア拡大に向けて、法的に認められた自家用有償旅客運送の課題を整理し、制約の見直しを国に働きかけて使いやすい制度にしていく事が重要かと考えている。

質問|小泉 タクシードライバーが不足している現状で、タクシー会社に雇用される形態の自家用車のタクシー利用が有効なのか疑問を感じる。白ナンバーで一般の方が空いた時間帯などに輸送をするライドシェアが有効と考えるが県の認識はどうか。

答弁

確かに過疎地域ではタクシー会社すらなく効果があるか分からない。ただ、大前提に安全確保があり、ライドシェア、自家用車のタクシー利用、自家用車有償旅客輸送を組み入れて住民の足の確保に取り組みたい。

質問|小泉 安全確保は必要であり利用者の安心感を高めるため、タクシー会社以外の企業参入を進めていただきたい。

答弁

アメリカでは個人が運用するライドシェアが普及しているが、事故があった際の補償に不安があり企業の方が安心できる。ただ、現行法上はできないため、国では企業の参画ができることを検討していると聞く。

配車アプリについて

質問|小泉 昨年、県として配車アプリの普及に向けた事業者支援を行ったが、現在の県内での配車アプリの普及状況と、今後の導入促進に向けた県の取組を伺う。

答弁

都市部を中心に導入は進んでいる。都市部とされる5市1町ではタクシー事業者42社中11社が導入済みは確認しているが、他の地域は把握していない。以前業務の効率化、経営改善という視点で配車アプリの導入を支援していた。今後も配車アプリなど業務の効率性向上のためのデジタル化を進めていく。

公安委員会

答弁／地域部長・生活安全部長

12月15日

交番、駐在所再編整備について

質問|小泉 先般、見附警察署管内で新町交番、新潟駐在所が統合し移転新築し開所式に出席した。県警で県内各地の交番、駐在所の見直しを行っているが今後予定されている再編整備計画について伺う。

答弁

令和5年12月現在、県内に300カ所の交番、駐在所がある。地域住民の安全・安心の確保を図りながら、限られた警察力を効率的に運用するため再編整備し、交番・駐在所の機能強化を図っている。



スケートボードによる迷惑行為について

質問|小泉 新潟駅におけるスケートボードの迷惑行為について、令和5年中の新潟署管内における通報件数、現場対応の件数、スケートボード行為者による法令違反事件の件数を伺う。

答弁

1360件の通報があり全て現場臨場している。令和5年中の検挙はなかったが、これまで立入禁止区域内への侵入、注意した被害者に対する傷害事件を検挙した。また、行為者を確保した際は厳重注意し解散させている。

繁華街の対策について

質問|小泉 歌舞伎町の悪質ホストクラブによる売掛金を巡る問題が社会問題化している。この問題の背景に暴力団や闇バイトが絡んでいるという分析もあり、取締による未然防止が重要だと考える。県内で、ホストクラブに絡む売春防止法等の事件検挙に至った事案はあるか。

答弁

全国的にそういった事案が問題になっているが、県内でホストクラブによる売掛金等に絡む売春防止法違反等での事件検挙はない。

若者を犯罪に荷担させない取組について

質問|小泉 少年犯罪に関わって、少年を含めた若年層に対して、闇バイトや薬物乱用等でははじめは小さなきっかけが次第にエスカレートして、重大な犯罪につながる等といったことを、具体例を交えた広報活動が必要ではないか。

答弁

少年らの健全育成に関わる方々が犯行の実態や危険性、悪質性を発信していくことも効果的と考える。今後も具体的事例を交えて情報発信し若者を犯罪に荷担させない取組に努める。